

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
1	1	*部落の心を伝えたい シリーズ 第1巻 「更池の語り部」 吉田小百合	なんで読み書きできへんねん・・・学校行かれへんから。なんで学校行かれへんねん・・・金ないからです。なんで金ないねん・・・仕事ないんです。なんで仕事ないねん・・・そこに部落差別があるからです。	30	DVD
2	2	*部落の心を伝えたい シリーズ 第2巻 「人の値うちを問う」 人権の詩人・江口いと	三世代にわたる差別との闘い ～就職差別・結婚差別など 江口いとさん、1912年生まれ。人権の詩として広く知られる「人の値うち」の作者であるいとさんは、息子の差別、孫の差別と3代にわたる差別を経験してきた。就職・結婚・学校現場での差別体験に基づく人間存在への視点は鋭く、しかし暖かい。解放の希いに生涯を賭け続けるいとさん。その著「荊を越えて」の人生を克明に描いた本作品は、20世紀の挿尾を飾る人権ドキュメンタリーである。	25	DVD
3	3	*部落の心を伝えたい シリーズ 第3巻 「あした元氣になあれ」 元氣配達人・松村智広	子どもたちに顔の見える教師として生きる 松村智広さん、1957年生まれ。人権問題を明るく元気に前向きに捉え、行動する松村さん。全国各地での精力的な活動と、その人を引きつけて止まない講演内容から、部落の若きスターと呼ばれてきた。2000年4月、13年ぶりに中学校教師に復帰した松村さんが、まず始めたことは、全校生を集めてのヒューマンタイムであった。学校に1日も行くことができなかった祖母トラさんも呼び入れ、子どもたちに自らのありのままの姿を晒した。本作品は、顔の見える教師として子どもたちの中に飛び込み、人間を育てることを決意した松村さんの姿を追う。	27	DVD
4	4	*部落の心を伝えたい シリーズ 第4巻 「人の世に熱と光を」 水平の湯仰者・西光寺・清原隆宣	21世紀の人権文化の思想的原点である『水平社宣言』。 その精神を清原隆宣さんは、ズバリ「水平のものさし」の見直しという。人は何故、平等になれないのか。人は何故、尊敬し合えないのか。西光寺の系譜を引く清原隆宣さんを通して、『水平社宣言』の核心を描いた画期的ノンフィクション作品。	26	DVD
5	5	*部落の心を伝えたい シリーズ 第5巻 「峠を越えて」 魂の同和教育実践者・森口健司	あらゆる差別をなくしたい 森口健司さんは、その果てしない闘いに生涯をかけている。中学教師としてユニークな同和教育を実践。現在は、徳島県の派遣社会教育主事として、差別解消への道筋をエネルギーに語り続けている。	25	DVD
6	6	*部落の心を伝えたい シリーズ 第6巻 「差別っていったい何やねん」 歩く水平社宣言 川口泰司	熱く語り継ぐ新世代 世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。差別のない社会を願い、懸命に生きてきた父や母、祖母、そして多くの先輩たち。シリーズ第6巻の主人公・川口泰司さんは26歳。その思いを語り継ぐ新世代である。差別の本質を追究し、自分の言葉とわかりやすい表現で語りかける川口さん。足元を見据えた日々の地道な活動に裏付けられたハートフルでエネルギーあふれる講演は今、多方面から注目され多くの共感を呼んでいる。	30	DVD
7	7	*部落の心を伝えたい シリーズ 第7巻 「人間の尊厳を求めて」 解放運動50年・森田益子	森田益子さん、81歳。部落解放同盟中央執行委員婦人対策部長や高知市会議員、県会議員などを歴任。現在は(社)高知市労働事業協会理事長として若々しくエネルギーに前線を指揮している。 2004年、自力自闘で作上げた「やさしい里」は、解放運動50年に及ぶ森田さんの集大成の場。人間の尊厳を求めて一その貧しく苦しい生い立ちから学び、人との出会いや長い闘いの中で身につけた理論と実践の後に、成果という大きな足跡が遺っている。	25	DVD
8	8	*部落の心を伝えたい シリーズ 第8巻 「ぬくもりを感じて」 刺激的ナイスガイ・中倉茂樹	中倉茂樹さん(29歳)、山と川に抱かれた徳島県吉野川市に生まれた。現在、警備会社で働きながら、年間70回に及ぶ講演活動を続けている。 「いじめ」にあいつづけた小学校時代。 部落民宣言で知った人の「ぬくもり」 結婚差別と闘う「今」	30	DVD
9	9	*部落の心を伝えたい シリーズ 第9巻 「私からはじまる人権」 子どもに伝える柴原浩嗣・宮前千雅子	柴原浩嗣さん(43歳)は、(財)大阪府人権協会の人権啓発部長。宮前千雅子さん(41歳)は、大学で人権問題の講座を担当。2人は1993年に結婚、ともに人権問題に深くかかわる人生を選択してきた。 3人の子どもたちに恵まれた今、一番の問題は小学6年生になった上の子に、部落出身をどう伝えていくかということ。仕事の上で、生活の場で、2人の共通のテーマはまさに「私からはじまる人権」の実践であり、「そして、あなたは？」の問いかけである。	27	DVD
10	10	*部落の心を伝えたい シリーズ 第10巻 「えびす舞に思いをのせて」 ーでこまわしを復活 辻本一英ー	辻本一英さん(55歳)徳島市国府町出身。 被差別民の生活文化や伝統芸能の調査研究と掘り起こしのとり組みをライフワークとしている。 地元では、自主夜間学校(識字学級)、芝原生活文化研究所などを主宰しながら、阿波木偶箱廻しを復活する会の仲間とともに、講演活動を精力的にこなしている。	28	DVD
11	11	*部落の心を伝えたい シリーズ 第11巻 「あすなろを生きる」 野上 早苗	40年以上も続く福岡の「あすなろ解放学級」。 今も地区内外から毎週大勢の人たちが集い、学び合い、話し合い、笑い、涙する。 代表の野上早苗さん(58)が語る、一人からはじまる解放運動とは。	26	DVD
12	12	*部落の心を伝えたい シリーズ 第12巻 「若い力は今」 吉岡 綾	自らの差別体験を通して、「差別をなくす人生」を生きる吉岡綾さん(27)。 今、講演依頼が相次ぐ。若さ溢れる熱く力強い語りは、行政・企業・学校で大きな反響を呼んでいる。	30	DVD
13	13	*部落の心を伝えたい シリーズ 第13巻 「母娘で問うた部落差別」 坂田おかり・愛梨・瑠梨	鳥取県米子市を拠点に西日本で幅広く活動する坂田おかりさん。 愛梨さん瑠梨さんとのお母娘講演が今、大きな反響を呼んでいる。 実体験をもとに、部落差別をはじめあらゆる差別に NO ! を。	30	DVD
14	14	*部落の心を伝えたい シリーズ 第14巻 「人権感覚を磨きませんか」	沖縄出身の父と部落出身の母の下徳島県で生まれ育った大湾さん。 心理テストや自筆のマンガを使ったユニークでユーモラスな講演が人権問題を分かり易く説き起こす。	30	DVD
15	15	*部落の心を伝えたい シリーズ 第15巻 「夫婦で差別と闘います！」 石井真澄・千晶	琵琶湖の辺、結婚3年の石井夫妻。 部落出身の妻と部落外の夫は結婚差別を契機に講演活動を始めた。 異なる立場からの夫婦講演が差別の実態を重層的に暴いていく。	30	DVD
16	16	*ぶらぐ新世代シリーズ グローカルに生きる Vol.3 『出合いを紡ぐ』 川崎那恵・武田緑	アメリカ留学の経験をもつ川崎那恵(25)、ピースボートで世界一周した大学生・武田緑(21)。 生い立ちや活動は違っても、互いにリスペクトするふたり。 部落問題を共有するため、そして何より、自らが気持ちよく生きるために、肩肘張らず、柔らかいつながりの中で人権を考えていきたい・・・。 那恵はムラの暮らしを書き残そうと、お年寄りたちの聞き取りを始めたり、後輩たちを離島の被差別部落に誘います。緑は地元の青年部の活動と並行して、人権や教育を考える若者のネットワーク作りや学校のフィールドワーク、韓国へのスタディツアーにも参加します。 ふたりのフラットでフレンドリーな解放運動とは？	30	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
17	17	*長編ドキュメンタリー映画 「未来都市ニシナリ」	釜ヶ崎、あいりん地区、ドヤ街、部落、在日、・・・・・・ かつて負のイメージで語られることの多かった西成。 今、この大阪ディープサウスで「すべて」をつなぐ新しい町づくりの取り組みが進んでいる。 「すべて」の意味は二つ。〈すべての人々〉=（古くからの住民も、日雇い労働者も、ニューカマーもホームレスも、障害者も、独居老人も、すべての人々を地域社会の構成員として包み込み支え合う）と〈生活のすべて〉=（住居、仕事、健康、介護、環境・・・） その試みを2年間に亘り記録した。更に、先行モデルとして英国ロンドンのCAN（Community Action Network）の事例の取材により、ニシナリの活動的・普遍的意味を炙りだし、今日本の抱える都市問題・町づくりの実践に対する一つの解法を提示した。 ・・・「回れ右」してみたら、「最後方」が「最前線」に立っていた。	68	DVD
18	18	*ぶらぐ新世代シリーズ グローカルに生きる Vol.2 『ダリットに学ぶ部落の心』 坂東希 インド編	国際NGO・反差別国際運動（IMADR）で働く坂東希(29)。6度目のインド訪問はふるさと和歌山からのスタディツアーをリードします。 カースト制度による差別が、今も根深く残る南インドの農村部。日本のかつての被差別部落との類似性に、参加者たちも、連帯への思いを強くしていきます。国や民族を超え、つながることで 互いがエンパワーメントされていく・・・ カースト制度下「不可触民」とされたダリットの人々との交流を通して、自らの解放運動の意味を思考する希の今を描きます。  ※ダリット・・・ 壊されし人々・抑圧されし人々 ヒンドゥー教における被差別カースト 不可触民とも呼ばれる	36	DVD
19	19	*被差別部落の成り立ちに学ぶ	1 被差別部落はいかにして出来たか 2 様々な被差別部落の成り立ち 3 被差別民衆が担った芸能文化	45	DVD
20	20	*職人の技 部落の生活を支えた仕事	部落の生活を支えたさまざまな産業・仕事に長年たずさわってきた職人が、仕事のなかで身につけた技をみるとともに、語りを通して生活と部落の産業について学びます。	100	DVD
21	21	*「人権のための国連10年」と同和教育	1995年から、「人権教育のための国連10年」が始まった。日本には同和教育の蓄積があり、今この二つが合流してさらに発展することが求められている。 1. 戦後同和教育の試み 2. 同和教育の実践 3. 部落の識字運動 4. 「人権教育のための国連10年」 5. 人権教育の歩み 6. 多文化教育と人権	55	VHS
22	22	*近代身分制社会と被差別民	近代被差別民が社会に果たした役割とは何だったのか。最近の部落史研究や新たに発掘された資料にもとづき、被差別民だけでなく、天皇・公家、武士をはじめ諸身分総体に対する支配のあり方や生業・生活とともに描きだし、中世・近世の身分制社会と被差別民のあり方を、三部構成でわかりやすく解説する。	50	VHS
23	23	*人の世に熱あれ人間に光あれ 前近代	部落史の学習が単に知識の習得に終わるのではなく、部落差別の非合理性を認識させるとともに、解決に向けての道すじを提言し、部落史研究の成果を示す。	40	DVD
24	24	*人の世に熱あれ人間に光あれ 近代	部落史の学習が単に知識の習得に終わるのではなく、部落差別の非合理性を認識させるとともに、解決に向けての道すじを提言し、部落史研究の成果を示す。	40	DVD
25	25	*人の世に熱あれ人間に光あれ 現代	部落史の学習が単に知識の習得に終わるのではなく、部落差別の非合理性を認識させるとともに、解決に向けての道すじを提言し、部落史研究の成果を示す。	45	DVD
26	26	*人の世に熱あれ人間に光あれ 三國連太郎		35	DVD
27	27	*部落の歴史（明治～現代）	1871年に明治政府の出した「賤民廃止令」（「解放令」）後の被差別部落の状況と、貧困や学歴などを理由とする明治以降の差別意識と中世からの古い差別意識が複雑に重なりあって形成された現代の部落差別を学ぶ作品。	26	DVD
28	28	*部落の歴史（中世～江戸）	部落差別は江戸時代の身分制度が原因ではなく、中世から差別意識が続いてきたことが分かってきました。中世以降なぜ部落が差別されるようになったのかを検証し、差別の本質を考え、現代の差別と向き合う姿勢を問います。	27	DVD
29	29	*「私」のない私 同調と傍観	人権侵害に気づいているのに行動できない私。行動化を妨げている同調と傍観について、ドラマと解説部の2部構成で問題提起しています。人権研修やワークショップでの活用にも最適な、新しいタイプのビデオ教材です。	30	DVD
30	30	*そっとしておけば・・・ 寝た子を起こすなという考え方	「そっとしておけば自然と差別がなくなる」という「寝た子を起こすな」という考え方は、いまも根深く存在している。内閣同和対策審議会答申(1965年)が、「部落差別はなくなる」という宿命論と同時に「放置しておけばなくなる」という寝た子を起こすな論を否定してから久しいが、この考え方は今もなお再生産されている。2000年3月末に地対財特法が失効し、部落問題を人権一般に解消するという傾向も一部に見られ、改めて部落問題の根本的解決の方向が問われている。このビデオは、入門的かつ根本的な課題を考える教材である。	36	DVD
31	31	*人権感覚のアンテナって？人権侵害・差別がみえてくる	何気なく悪気なく、また自分にとって都合が良いからといって、結果、人を貶め、苦しめてしまう「落とし穴」。「知らない」「見えない」「考えない」から生み出される、誰もが陥りやすい落とし穴だからこそ、偏見や差別、人権侵害について正しく知り、話しあい、学びあうことが大切です。そして、人権感覚のアンテナを張り、私たちの日常生活における意識と行動を見直してみよう。	39	DVD
32	32	*今でも部落差別はあるのですか？マイナスイメージの刷り込み	部落問題をテーマにした絵本を依頼された絵本作家が、差別の現実に基づき、部落問題は私（個人）の課題であることに目覚めていくドラマ編と、今、最も緊急の部落問題の課題は何であるのかについて問題提起する解説編とで構成された作品。	38	DVD
33	33	*紡ぎ出す未来	被差別部落出身者、在日コリアン、在日外国人、同性愛者――あなたの身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の想いをドラマで描く。観て、感じて、考えて。考え方のヒントも示した人権啓発ビデオ。研修担当者のために進行方法や事前学習のための資料、話し合うポイントを解説した「学習の手引き」付き。	35	DVD
34	34	*わたしたちの話をきいて ー子どもの権利条約ー	子どもの人権という見地から子どもに起きている事例を紹介し、条約の意義や内容を理解するビデオ教材。障害児や少数者の子どもの権利などを保障する条約の早期批准を訴える。	32	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
35	35	*みんな地球市民 人権の歴史と現代① 自由	第1部 自由 フランス人権宣言から、第二次世界大戦に至る世界と日本の人権の歴史をコンパクトにまとめ、中学生から成人まで、深い内容をできるだけ平易に、そして、史実に忠実に表現できるように努力しました。学校、職場や地域など幅広く活用できます。	31	DVD
36	36	*みんな地球市民 人権の歴史と現代② 差別	第2部 差別 松原高校には、様々な被差別の立場にいる生徒たちがともに学び、生活している。女性、そして被差別部落の出身生徒、障害を持っている生徒、在日韓国・朝鮮人の生徒、中国からの渡日生、イジメを経験した生徒やいろいろな家庭的背景を持った生徒…。この子どもたちが差別・被差別の関係を越えて、平等と共生の新たな関係を作り、どのような生き方を追求していくのかをカメラは追っていく。	31	DVD
37	37	*みんな地球市民 人権の歴史と現代③ 自己実現	第3部 自己実現 浪速と並ぶ大阪の皮革産業の中心地西成で働き、自分に誇りを持ち、自分らしく生きる人びと…。皮革産業にまつわる部落差別と靴づくりに対する偏見の思い出を語るIさん。子どもの頃の交通事故のため、自分でできる仕事として靴職人になったKさん。親の働く姿を見て靴づくりの道を選んだOさん。障害者の就労支援の取り組み“アスタック”の第1期修了生のYさん。それぞれの自己実現をカメラが追っていく…。	35	DVD
38	42	*人権の扉をひらく	ミニドラマとナレーションで構成。人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げています。それぞれのテーマでディスカッションが可能のように構成しています。	25	DVD
39	43	*私は負けない	いじめや部落差別に苦しんでいる当事者が自らの力で、その不当性に立ち向かうことの大切さ、さらに無関心な層を、被差別の子どもたちを支える層に変えてゆくために、自分たちのもっている気付きが差別意識や優越感に気付くことの重要性を一学級の実践の中で提起している。	25	DVD
40	44	*人権 ファシリテーターへの道しるべ	参加型学習は近年、人権啓発教育で積極的にとりいれられている学習方法の一つです。ビデオでは「人権」について自分がどのように考え、何をしたいかによいのかを考えます。さまざまな発見や気づきから、参加者一人ひとりが、自分のできることを自覚し、実際の行動に結びつけ、「人権文化」の創造をめざします。いま、参加型学習の活発な取り組みをすすめるために、ファシリテーターがもたれています。このビデオでは、参加型学習とファシリテーターの役割などを、具体的な事例をとおして紹介します。	30	DVD
41	45	*人権 ファシリテーターへの第一歩	学校や職場などでの人権教育や人権研修をより推進するために、その活用がますます注目されている参加型学習について、とくにファシリテーターの役割に焦点を当てたビデオを作成しました。さまざまな「発見」や「気づき」を大切に、参加者一人一人が学習の主人公として自覚めることをめざす参加型学習の実際の研修プログラム事例を詳細に紹介し、共同作業(ワークショップ)をすすめる参加型学習の具体的な手法について解説しています。	30	DVD
42	46	*国際人権を知っていますか	1948年の世界人権宣言採択の場面から、南アフリカのapartheidの状況、2001年同国のダーバンで開催された「国連反人種主義・差別撤廃会議」の様態など、世界の人権状況と、それに対する国際人権の発展を映像で追いながら、いくつかの主要な条約を取りあげ、その趣旨や内容などをわかりやすく紹介しています。	24	VHS
43	47	*日本の国際化と人権 違いを認めあう地域社会を	このビデオは、国際人権の立場から、具体的な事例に即して外国人の人権をどう考えていくべきかを示している。また、教育や市民活動の現場での「共生」にむけた新しい取り組みも紹介している。	25	VHS
44	48	*虚構	嘘がばれないために、嘘で塗り固めていく主人公。虚構を守るために親友を遠ざけ、婚約者をも疎んじなければならなくなり、追いつめられていく。部落差別問題が複雑にからみ様々な角度から、心の問題を追求することのできるビデオである。	55	VHS
45	49	*三人兄妹	若い人たちが自分の意見をぶつけあい、差別の壁を見事に克服した物語である。差別を含む社会の問題は中・高校生を含め、だれにもよく理解できると思われる。入門編として、差別の形を描いている。	44	VHS
46	50	*東京の同和問題Ⅲ 表現から見た差別意識	本作品は差別表現を通してその背景にある意識について考えようとするもの。差別表現には多くの場合、新聞、放送、出版などのマスコミが関わっている。マスコミに関わることがいかに重大な責任を伴うことであるかを永六輔さんが自身の体験を交え、ラジオのスタジオから呼びかける。	30	VHS
47	51	*人間解放 上杉佐一郎 七十余年の生きざま	生い立ちから松本治一郎との出会い、戦争体験、労働運動の頃のこと、「生涯一筋」と闘い続けた解放運動の歩みと思想・運動の記録、反差別国際運動の取り組み等、故人の生涯にわたる足跡を集大成した作品です。	54	DVD
48	52	*解放の父 この人を見よ	部落解放をはじめとした日本における人権の擁護と民主主義の確立、またアジア・アフリカ諸国との連帯と世界平和実現のために闘い、大きな足跡を残した松本治一郎の思想と行動を紹介して、その生き方を学び、差別も戦争もない民主的で平和な社会の実現について考えます。	32	DVD
49	53	*夜明けの旗	部落解放運動の優れた指導者、松本治一郎の権力に屈せず、闘い抜いた半生を描く。	109	VHS
50	54	*日本ドキュメント・フィルム 人間みな兄弟	被差別部落出身の娘と結婚したために親類からは縁を切られ、勤め先からは嫌われ、ついに失業してしまった上林さん。学校の成績は良かったのに、就職試験に落とされて鉄道自殺をした娘のことをあきらめきれない母親など、差別を受けている人々の記録映画。	60	DVD
51	55	*人の世に熟あれ 人間に光あれ ～西光万吉の生涯～	人権問題の研修会等の学習の場で活用するため、平成8年度に放送された大阪府提供のテレビ番組「人権週間特別番組」をビデオソフト化したもの。	28	DVD
52	57	*東映株式会社 日常の人権Ⅰ ～気づきから行動へ～ ・女性の人権 ・子どもの人権 ・高齢者の人権	日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げる。女性、子ども、高齢者の人権について、ドラマでは人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーでは差別や偏見などに苦しむ人たちの心の痛みを伝え、様々な角度から人権を考える。	23	DVD
53	58	*東映株式会社 日常の人権Ⅱ ～気づきから行動へ～ ・外国人の人権 ・障がい者の人権 ・部落差別 ・インターネットでの人権侵害	日常生活の中に潜む様々な人権問題を取り上げる。外国人、障がい者、部落差別、インターネットの人権について、ドラマでは人々の心にある偏見を、ドキュメンタリーでは差別や偏見などに苦しむ人たちの心の痛みを伝え、様々な角度から人権を考える。	23	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
54	59	*ハラスメントと人権 セクシャル・ハラスメント	どのような行為がセクハラにあたるのか、前半は部長と部下とのやり取りを通して、後半は最近の事例や改正男女雇用機会均等法を踏まえ、ミニドラマを用いて具体的に解説します。	24	DVD
55	60	*ハラスメントと人権 防ごう！パワー・ハラスメント	言葉の暴力や相手の状況を考えない発言など、個人の名誉や尊厳を不当に傷つけたり、プライバシーを侵害したりするなどの人権問題を、前半は部長と部下とのやり取りを通して、後半は育児休業を終えて職場復帰した女性と部長とのやり取りからパワーハラについて考えていく。	20	DVD
56	61	*解放出版社 メンタルヘルスと人権 ～あなたの心の声を聞いていますか～	どこかで誰かがうつ病に陥っている。あなたの職場は大丈夫？メンタルヘルス（心の健康）ケアの重要性を気付かせるビデオ。生き生き働ける職場作りのため、セルフケア、職場のラインケア、家族の関わり方を考える。	30	DVD
57	62	*パワー・ハラスメントと人権 見直そう、職場と家庭の人間関係	経済構造の変化によりストレスや葛藤を抱え、余裕のない職場。人々の余裕のなさや傷ついた感情は、職場や家庭で自分より弱いと認定した誰かに対する攻撃へと、そのはけ口を求め。職場において行われる精神的な暴力であるパワーハラを、家族との関係やその影響も含めて、被害者と加害者双方の視点から描いた研修用ビデオ。	43	DVD
58	63	*誇りうる部落の歴史	長野県同和教育推進協議会 同和教育映画（資料付） 東日本を中心に近世被差別民の仕事・技術・文化を検証した成果に基づき、この人たちが当時の主要な生産関係と社会生活の中で重要な役割を担ってきた事実を知り、正しい部落観を理解させようとするもの。 宿場町を警固したり、水の安定供給を受け持っていた長史職の人、機械機の箆や薬を製造・販売していた被差別部落の人、高度な技術を駆使して造った五郎兵衛用水の話など、被差別部落の人々は不当な差別と闘いながらも重要な役割を担っていた事実を描きます。	30	DVD
59	64	*ソータサワサワ ～人間の価値はみな同じ～	長野県同和教育推進協議会 人権教育ビデオ 結婚して日本で暮らすアフリカのタンザニア出身のフィデアさんが、外国人に対する様々な偏見や差別に強い憤りをもって立ち向かい、差別のない明るい未来と国際的な視野に立った人権感覚豊かな社会のあり方を求め、明るく、たくましく生きていこうとしている姿を描く。	34	DVD
60	65	*「破壊」のモデル 大江礒吉に学ぶ	長野県同和教育推進協議会 同和教育ビデオ 島崎藤村の小説『破戒』の主人公・丑松のモデルは同和地区出身の大江礒吉であるといわれている。34年間の短い人生を懸命に生き抜く礒吉の姿を、研究者の証言を交えて紹介した作品。	30	DVD
61	67	*阪神大震災と被差別部落	長田区番町地区の歴史と、震災直後からの被災の様子と支援活動の記録。1995年1月17日午前5時45分阪神・淡路を襲った大震災。私たちは何をどうしたらいいのか分かりませんでした。瓦礫の中、寒さと余震の不安に包まれていました。そんな時みなさんが来てくれたんです。	38	VHS
62	68	*別府的ヶ浜焼打ち事件	1922年に起きた的ヶ浜焼打ち事件の真実を今後に伝えるため、別府市人権・同和教育研究会が、嶋崎二郎さんのまとめた資料と大分県部落史研究会作成のスライドを基に、ビデオにまとめたもの。		VHS
63	69	*人権を行動する	ある日、社員の山本一郎は、同じ課の佐藤真弓からセクハラについて相談を受ける。共通の上司である木村主任が、女性ということを利用して仕事上で男性と対等に扱ってくれないという悩みだ。クリニックに通うほど悩んでいる佐藤は、木村主任と頼しい山本に相談する。主任に伝えるべきか否か、山本はどう行動するか。視聴者に、自分ならどう行動するかを考えさせる。この他に、個人情報保護、同和問題に関わるケースも入っている。	25	DVD
64	70	*風と大地と梨の木と	第2章 カナエの結婚（字幕入り） 信彦のたった一人の妹カナエ。そのカナエが結婚の報告に帰ってきた。信彦もツネも大喜びして歓迎する。結婚式は立派に、盛大に、と盛り上がる中、カナエは婚約者である浩一の写真を二人に見せた。手にした信彦は絶句する。写真の男性は、車椅子に乗っている障害者である。「考え直せ、人生は甘くない、何でお前が背負い込むんだ。」信彦は反対する。そんな信彦を見て、高岡は「お前は、俺を通してなにを学んできたんだ。」と叱咤する。信彦は、カナエや高岡の心を風に聞こうとひとり丘に立つ。そして、意を決した信彦は、カナエのマンションへいく。そこには…。	40	VHS
65	71	*風と大地と梨の木と	第4章 we are one（字幕入り） 「人権問題って何か難しそう」という声よく聞きます。でも、このドラマを見終わった後でもそう言うのでしょうか。第4章（最終章）のテーマは、「外国人の人権」と「子どもの人権」。在日コリアンの人々に対する差別問題、子どもをとりまく様々な人権問題など解決すべき問題は山積んでいます。「いま我々がなすべきことは」一緒に考えてみませんか。	51	VHS
66	72	*赤の他人はなかりけり	一茶は被差別民衆の生き方に共感と愛情を注ぎ、差別の現実には鋭い批判の目を向けて、多くの句を作っています。一茶の句を吟味しながら近世社会で被差別民衆が果たしてきた役割、一茶の姿勢をドキュメンタリーにまとめています。	31	DVD
67	73	*ドキュメンタリー 結婚	長野県中野市一野菜畑や果樹園の広がる農村地帯に、小林健（つよし）さんと美子（よしこ）さん夫妻は住んでいます。二人は25年前に結婚し、今日までともに歩んできました。 出会いから結婚までには、五年の歳月が必要でした。それは部落差別の厚い壁とのたたかいだったのです。	33	DVD
68	76	*With・・・若き女性芸術家の生涯	映画は佐野さんの大学卒業前からナバルに滞在した期間、約5年を取材したもの。ナバルに滞在していたときに描いたイラスト日記は『ナバル滞日記 バタンの空より』として出版され、ナバルでの作品を含めた美術作品は『佐野由美作品集 YUMI SANŌ』に収録されています。	60	VHS
69	77	*根雪とける頃	この映画は、息子の結婚をめぐる、家族や周辺の人々が織りなす人間模様から、だれもが一人の人間として尊重されなければならないことに気づいていく様子を描いています。つまり、自分自身がしっかりと物事の本質を見きわめ、偏見や世間体などととられない自立した生き方を身に付けて、周囲の人々に積極的に働きかけていくことが、差別の無い明るい社会の創造につながることを提起しようとするものです。	47	VHS
70	78	*叫びとささやき	部落差別と民族差別の原点を探る異色のドキュメンタリー。と場で働く人たちが教師、小・中・高校生、在日の人たちが数多く登場。学校では、部落民であることを隠さない生き方を決意した子どもたち、通名を捨て本名を選んだ子どもたちの“立場宣言”が行われ、強く胸を打つ。 大阪 松原市	45	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
71	83	*残された日記	主人公・早坂英一は、妻を亡くしたことから妻を探し始めます。が、私はこの映画で夫婦愛を描こうとした訳ではありません。大切なものを失って初めてその存在の大きさと意味を受け止める人間の愚かさと、その反省を起点に互いをもっと大切にしたい関係を、夫婦という形から提起したいと考えました。 (佐代子)は私の中で(人権)そのものです。 (人権)は無関心では見えません。見ようとしなければ見えないものです。そして、大切にしたいと願う(人権意識)が全ての垣根を越えて真の幸せへの(橋)となります。 クランクアップの翌日、アメリカでのテロ事件をTVで知りました。 違いを認め、互いを尊重しあう人権学習の大切さに、更に思いを深めながら...	56	DVD
72	84	*風の舞	生きることの喜び、希望、そして人間の尊厳とは何か。 瀬戸内の小さな島から、詩人・塔和子が問いかけるハンセン病強制隔離の悲しみと怒り。	59	DVD
73	85	*つるばあちゃんのしめかざり	1. しめかざり (16分) 2. つるばあちゃんのしめかざり (14分) おばあさんたちのしめかざり作りを追ったドキュメンタリー作品	30	VHS
74	86	*在日コリアンの肖像	本名で生きる決意をした家族、その長女の7年間の成長を見守りながら、在日コリアンのおかれた状況と、共生への道を切り拓く「アプロの会」のメンバーたちの情熱を描く。	45	DVD
75	87	*朴保 歌いたい歌がある	閉塞し、システム化する世界の中で、国籍や民族を越え、ありのままの等身大の自分を生きる。その生き方は新しい在日コリアンの肖像。その音楽メッセージは共生の時代への鍵。在日コリアンアーティスト朴保を通して普遍的な人権問題を描く、画期的な音楽人権ドキュメンタリー	30	DVD
76	88	*キン・ミョンジュン監督 ウリハッキョ (私たちの学校)	北海道の朝鮮学校に通う子どもたちと教師を追ったドキュメンタリー。高校3年生の生徒たちを軸に、寮生活などの日常やイベントから、学校の仲間や教師との家族のように強い絆や母校への愛、民族学校に子どもを通わせる親の思い、朝鮮人として生まれたことへの葛藤と誇りや平和・統一を願う熱い思いなど、ひたむきに一生懸命に生きる姿がひしひしと伝わってくる。朝鮮学校の存在は、韓国ではあまり知られていない。		DVD
77	89	*虎プロジェクト・風楽創作事務所 虎ハ眠ラズ 在日朝鮮人ハンセン病回復者 金泰九	ハンセン病回復者で、在日韓国人の金泰九(キムテグ)さんの半生を描いた自製製作映画。少女との対話を通して、人権回復への闘いが描かれている。金さんは1926年韓国生まれ、12歳で来日。52年、生活していた大阪で発病し、国立ハンセン病療養所「長島愛生園」(瀬戸内市)に強制隔離された。金さんは「『ここで生きるしかない』とすべてをあきらめた」と振り返る。	43	DVD
78	90	*白丁の娘/백정의 딸	主人公オンニョンの家族は、白丁だからと周囲の人々から差別を受けながら暮らしてきた。オンニョンは子どもの頃、そんな身の上が悲しく、幼い弟に屠殺を教える父が憎くてたまらなかった。だが、そんなオンニョンに転機が訪れる。ある日、コレラに罹って重体だった母親を、通りがかりの西洋人の宣教師が見つつけて病院に入院させてくれた。それがきっかけで宣教師との縁ができ、幼いオンニョンは病院と同じ敷地内にある梨花(イファ)学堂に入ることになったのである。	115	DVD
79	91	*いちばん近くに	早智(小6)は、弟の健太のクラスに転校してきた在日韓国人・金英浩が周囲から特別視されたり、因縁をつけられている様子を見て心を暗くしていた。ピアノの練習で腕を痛めた早智は、金医院(英浩の自宅)で治療を受けピアノを通じて英浩と心を通わせる。しかし、それを快く思わないクラスメイトの明の叱咤を受けて、傷ついた英浩が失踪してしまう・・・ このビデオは、とりわけ小中学生の子供たちが、異なる文化や習慣を尊重し、共生する社会をつくることの大切さに気づいてくれることを目的に制作されたものです。	22	VHS
80	92	*この町で暮らしたい 外国人の人権を考える	入居拒否の例をもとに、近年日本に移り住むようになった外国人への偏見を描きながら、外国人の人権について考える。	32	DVD
81	93	*東映株式会社 日本に暮らす新来外国人	日本に暮らす新来外国人(ニューカマー)を取り巻く状況は、一段と厳しいものになっている。国際社会の中で、今後私たちはどのようにこうした問題を考えていけばよいのか。日本に暮らす外国人の方や関係者の方たちの実際の声を交えながら考えていく。	25	DVD
82	94	*東映株式会社 ハンセン病 剥奪された人権	ハンセン病はかつては「らい病」と呼ばれ、業病として恐れられていた。「長島愛生園」などの療養所に入り、入寮者の証言からハンセン病への差別と偏見を探る。	26	DVD
83	97	*山なみ遠く	敬愛園開園六十周年記念		VHS
84	98	*中国侵略		18	DVD
85	107	*スウェーデンの結婚・家族 変わる男女の絆	革新的な男女平等と家族政策を実施して、世界の注目を浴びているスウェーデンのいまを、家族社会学の専門家が直撃レポート!	50	VHS
86	108	*aware デートDV 一相手を尊重する関係をつくる	2003年に「デートDV」という言葉をつかってデートDVの本を出版し、防止教育プログラムを高校などで実施し始めてから「デートDV」という言葉は全国的にだいたい知られるようになりました。そしてデートDVが広く若者たちの間におきているという実態も次第に明らかになり、防止教育に関心をもつ人々が増えてきました。デートDV防止教育用教材です。	30	
87	109	*恋人からの暴力	恋人間の暴力や、それが生活に及ぼす影響などを若者が理解しやすくまとめた作品。	20	DVD
88	110	*石川一雄さん 「狭山真相報告集会」	1995. 8. 31 労働福祉会館	153	DVD
89	111	*再審一無罪を勝ちとるまで	1995年、仮出獄後の石川さんの訴え、上杉佐一郎・解放同盟中央執行委員長との対談を収録したビデオ		DVD
90	112	*造花の判決	1976年制作の解放同盟中央本部を中心とする狭山映画製作実行委員会による劇映画「造花の判決」【ぞうかのほんけつ】(監督・梅津明治郎、脚本・土方鉄)は、一人の司法修習生を主人公に、狭山裁判の矛盾を暴いていくとともに部落差別と向き合っていくドラマである。狭山現地(1975年当時の状況を見ることが出来る)をたどって有罪判決の認定の矛盾を検証していく映像は説得力がある。 1997. 7	114	DVD
91	113	*無実の叫び~冤罪・狭山事件・35年~	狭山事件発生から35年。石川一雄さんは無実を叫びつづけている。事件発生から闘いの歴史をふりかえり、数々の無実の証拠を検証する。1事件とは2裁判と闘いの歴史3証拠4石川さんのいま5現状と課題、をまとめた、はじめてのビデオ教材。	30	DVD
92	114	*無実の叫び2	不当・デタラメな第2次再審棄却決定に対して、弁護団は異議審で8つの新鑑定を提出、棄却決定の誤りを暴き、石川さんの無実を明らかにした。脅迫状をめぐる数々の疑問、指紋、足跡など新鑑定の内容をわかりやすく解説した狭山ビデオ第2弾、ついに完成。	30	DVD
93	116	*狭山合同学習会「識字学級」	紙しばい		DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
94	117	*企業と人権シリーズ 第1弾 「Jun&Keiの企業と人権」 部落地名総鑑事件30年企画作品	人権をビジネスチャンスに！今、人権新世紀が始まります。 人権漫才を取り入れたユニークな手法で、個人情報、男性・女性、障害者、外国人、部落差別をテーマに人権を身近に考えていくためのヒントを与えてくれます。	30	DVD
95	118	*企業と人権 シリーズ第2弾 構えない 隠さない 飾らない ～障害者雇用 最前線～	障害者雇用が困難と思われてきた医療の現場において、大阪府済生会とエル・チャレンジ(大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合)が共同で、大阪府済生会吹田病院の仕事づくりから雇用まで、一貫した就労支援を記録したものです。ここに登場する障害当事者は、エル・チャレンジの訓練を経て就職に向けた活動を始めていました。人と人とのふれあい、緊張感溢れる働く姿、職域開拓に挑戦する医療現場でのリアルな現実を通して、共に働く意味を一緒に考えていきます。	36	DVD
96	119	*最新事例・ドキュメンタリー 知的障害者の雇用への道 ～歩みはじめた医療現場の実践から～	◎エルアイ武田 ◎ダイキンサンライズ摂津 ◎クボタワークス ◎白菜舎 ◎天使のたまご ◎エル・チャレンジ ◎矢野紙器 「やる気さえあれば、今は色んな補助金・助成金・サポート制度が準備されている。よく知って、活用を！」 「障害者の定年までの人生を預かるんだ、という視点を！」 「だからこそ、本気でものを言わねば…」 「無理しない、あせらない、あわてない、そして最後に、あきらめないこと」	27	DVD
97	121	*北九州市・北九州市教育委員会 よーいドン！	児童向け 人権啓発アニメーション 子どもたちが友だちの違いを理解し、その違いを排除するのではなく受容していく「共生」の素晴らしさと、その根底にある人間の尊厳を描くことをねらいとしている。また、最近の子どもたちの「忍耐力の欠如」や「人の痛みを感じない」等の問題点にも焦点を当てるために団体スポーツ競技を題材とし、正しい競争とは何か感動を伴わせながら描いた。	18	DVD
98	122	*ハッピーバースデー 命かがやく瞬間	「あなたなんて生まなきゃよかった」母の一言で声が出なくなったあすか。祖父母の愛で心と声を取り戻したあすかは、娘を愛せない母の秘密を知る。親の精神的虐待から立ち直る少女を描いたベストセラーのアニメ版です。全国に感動を呼んだ話題作、待望のビデオ化！	80	VHS
99	123	*よみがえった黒べえ 皮革の町～木下川から全ての人へ伝えたい(絵本あり)	作家の川元祥一さんの原作をもとに墨田支部の子ども会活動で上演されてきたものを、物語に感動した保護者が絵を描き、2008年墨田支部の木下川解放子ども会が絵本として自費出版。 黒べえという大きな牛の死体を何一つ捨てることなく、革、馬の鞍くら、ろうそく、肥料、薬などによみがえらせ、生産してきた被差別部落の人びとの、職人としてのすばらしさを描くことで、穢れ意識や部落差別の愚かしさを描く。	13	DVD
100	124	*共和教育映画社 エールを贈るパス	小・中学生向き 心を傷つけたことへの謝罪から始まった、主人公の少女と障害のある少女との交流。姫路セントラルパークなど各所を舞台に、同じ社会の一員として認め合うことの大切さを描いています。	29	DVD
101	125	*北九州市・北九州市教育委員会 み～つけた！	小学校を舞台に、飼育当番になったクラスの子どもの姿を描いたアニメーション。互いを認め合うために必要な自己表現(コミュニケーション)、「自分や友達のよさ」を見つかることによって互いに自信を持って生きていくことのすばらしさ、学級集団の協力・強調の大切さ、命の尊さ、等について考えるきっかけを提供している。	18	DVD
102	126	*いつもこころにほほえみを	1さっちゃんえっちゃん 2のらねこミーシャ 3せかいのやくそく	20	VHS
103	127	*にんげんの詩	18歳の少女ミツコが部落差別の根源を追い求め、時空を超えた幻想的な旅をする。旅を通して、私たちの周辺にまかり通っている差別が、いかにいわれのないものであるかを明らかにし、差別解消の大切さを訴えるアニメーション。	26	VHS
104	128	*名前・・・それは燃えるいのち	ひとりにひとつ、誰もが持っている「名前」。名前を通して一人一人の違いの素晴らしさを訴えかける、人権啓発アニメーション。 挿入歌：ゴダイゴ「ビューティフル・ネーム」	18	DVD
105	129	*小・中学生のインターネットシリーズ インターネットはマナーが大切	小学生の男の子が、自分のホームページに家族の写真や電話番号を掲載したり、おもしろがって姉の紹介文に「恋人募集中」と書いてしまったりすることから大騒動が・・・。チャットや掲示板の書き込みのマナーや、ホームページ掲載情報の注意点をコミカルに解説。 チャットや掲示板にいい加減なことを書き込んで問題はないだろうか。どんな時も、マナーが大切だということを訴える。	18	VHS
106	145	*今、光っていたい	陽子は高校2年生。両親の離婚によって、彼女は父と祖母の3人暮らし。母のもとには弟(健)がいる。陽子は家事の切り盛りで忙しい上、最近痴呆症が進行している祖母の世話に追われ、クラブ活動(茶道部)も休みがち。母の圭子からは何度も手紙が送られてくるが、一向に見ようもしない。ある日、弟の健と駅前でも偶然出会うが、挨拶さえ満足に交わせない状態にある。そんな陽子の心の支えとなっているのは、「いきいきハイスクール活動」でペンフレンドになったひとり暮らしの高齢者の加藤幸である。(つづく)	48	DVD
107	146	*招かれなかったお誕生日会 他3本	孫に対する深い愛情と部落差別に対する心の叫び 差別をしないために必要なことは何なのか		DVD
108	152	*ユニセフ 世界子ども白書			DVD
109	155	*青き布団にくるまりて 石川一雄のたたかい	1975年の第2回部落解放文化賞を受賞した「狭山差別裁判」(戸高恒彦作、のち土方鉄の加筆により「青き布団にくるまりて」と改題)が劇団行動座により全国的に上演された。		DVD
110	156	*部落問題解決をめざして 現状と課題			DVD
111	168	*シリーズ人権 「世界市民への道」			DVD
112	182	*ブラック企業にご用心 ー就活・転職の落とし穴ー	私たちが普段利用する商品やサービスの現場で引き起こされている事件の数々とその実態はあまり知られていません。事件の当事者・ご遺族、そして専門家へのインタビューによってブラック企業の実態と、それを生み出す社会構造を明らかにしていきます。就活中、転職を考えている人はもちろん、すべての働く人に自分の身を守る方法を伝えると同時に、ブラック企業をなくすための道筋を探ります。	36	DVD
113	183	*近くて遠い、遠くて近い 貧困問題 自分とつなげて考えてみました	貧困について考えることは、社会のあり方を問い直すこと。そのきっかけを一緒に探ってみませんか。	36	DVD
114	187	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第1巻 東山文化を支えた「差別された人々」	第1章 『河原者』と呼ばれた人々とは 第2章 銀閣の庭に隠されたメッセージ	16	DVD
115	188	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第2巻 江戸時代の身分制度と差別された人々	第1章 身分制度はどのように確立したのか 第2章 「社会外」に置かれた人々の暮らしは？	15	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
116	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第3巻 近代医学の基礎を築いた人々	第1章 差別された人々と近代医学の出会い 第2章 差別された人々から学んだ医師たち	17	DVD
117	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第4巻 明治維新と賤民廃止令	第1章 身分差別をなくす動きが始まる 第2章 「賤民廃止令」の公布とその意図	18	DVD
118	189	*あなたに伝えたいこと	インターネット時代における同和問題 この物語の主人公は、結婚話を発端に、恋人や友人、家族などの関わりから、同和問題が身近な問題であることを知る。ネット上の情報に左右されることなく人とふれあい、お互いを正しく知ることが、同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝える。	36	DVD
119	190	*声を聞かせて	子どものケータイ(メール、学校裏サイト・掲示板)・同和問題 ・友情～本当の友達、そして本当のコミュニケーションとは ・家族のきずな・命の大切さ 平成20年度北九州市人権啓発アニメーション 念願のケータイを買ってもらった優衣は片時もケータイを手離さない。ある日友人に教えられ学校裏サイトを見たが、恐いとも不快だとも思わない。優衣はあるきっかけでクラスの夏希と友だちになった。その夏希が学校裏サイトに書き込まれ、擁護した優衣に悪意の矛先が向けられた。優衣のケータイにはいたずらメールが続々と届き、優衣はショックで学校に行けなくなる。それを知った担任の青島、両親と夏希は、優衣のために動き出す。ネット社会における人権問題の根底にあるものは何か、感動的なアニメーションで描き出す。	40	DVD
120	N	自分を守る！SNSの安全な使い方 【中高生向け】	中高生に普及している携帯電話、スマートフォンですが安全な利用法に関する教育が追いついていません。便利な反面、使い方を間違えると事件に巻き込まれる可能性があります。本DVDは生徒本人に安全な使い方と心構え、保護者、教員にはSNSの基本知識と子ども、生徒をどのように安全な使い方を指導するのかを解説しています。 【内容】・SNSとは？ ・具体的に何が危ないのか？ ・プロフィールは信用できるのか？ ・SNSは匿名ではない	22	DVD
121	N	子どもを守る！SNSの安全な使い方 【保護者向け】	中高生に普及している携帯電話、スマートフォンですが安全な利用法に関する教育が追いついていません。便利な反面、使い方を間違えると事件に巻き込まれる可能性があります。本DVDは生徒本人に安全な使い方と心構え、保護者、教員にはSNSの基本知識と子ども、生徒をどのように安全な使い方を指導するのかを解説しています。 【内容】・SNSとは？ ・保護者が知っておくべきこと ・家庭でのルールづくり	20	DVD
122	N	合理的配慮の実践法 ～障害のある者、ない者が共に学ぶ～	合理的配慮について人権・差別の観点からわかりやすく解説し、正しい理解を促します。その上で、様々な特性・症状を持った障害児たちが生き生きと学校生活を送るために、どのような配慮をすれば良いか、具体例で示します。 子どもたちに合理的配慮を身につけさせていくためには、まず指導者・保護者が、合理的配慮を正しく理解する必要があるのです。	20	DVD
123	N	思いやりが命を救う ～いじめゼロを願って～ (中学生向け)	いじめ防止教育DVD 横浜市神奈川区では、区内の中学校の代表が集まり、学校と警察が連携して、いじめや非行なで立ち向かおうと『防犯サミット』を開いている。いじめを題材にしてロールプレイを自ら作り、演じることによって、それぞれの立場を理解していく姿を通して、一人ひとりがいじめとどう向き合っていけば良いかを考える。また、北海道小樽市の中学校では、友達同士の助け合いによって、いじめなどを解決する取り組みをしている。その様子を捉え、いじめを見かけたら、各自、自分ができるサポートの仕方で行動していくことの大切さを訴える。	20	DVD
124	N	考えようハラスメントVol.2 LGBTを知ろう	LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように具体的に取り組んでいけばよいのかを、イラストやデータ、事例などを豊富に盛り込んでわかりやすく解説しています。 ①LGBTについて ②現在の状況 行政、企業、教育現場 ③国際社会では ④具体的な取り組みを 企業、教育現場で ⑤ハラスメントの無い社会に向けて	20	DVD
125	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第16巻 「ドラゴン流“人権とダンス”」 松本柳子	年齢・性別・障がいの有無を問わない150人がFDF(Fighting Dragon Family)のメンバー。 ダンスで育む「人のつながり」「心の癒し」	30	DVD
126	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第17巻 「仕事作りが私の仕事」 植並鈴枝	中学3年での父の死。以後、学業と仕事を両立させ、あらゆる働く現場を体験。それが現在の仕事＝就労支援に結びついた。	25	DVD
127	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第18巻 「無知を許さず」 一連続大量差別はがき事件・浦本蒼至史一	浦本蒼至史さん(47)が体験した差別事件の真相とは？また、研究者として、江戸の被差別民衆から学んだものとは？「無知」をキーワードにあらゆる人権問題の本質に迫る。	30	DVD
128	N	*愛と自由のために ～くら子のメッセージ～	高橋くら子。本名くら。1907(明治40)年生まれ。水平社運動の中で、大正から昭和の初めにかけて、長野県でただ一人の女性弁士として活躍し、その短い生涯を部落解放のために捧げた。 「昨日までは自らを卑下していた愚かな女でした。」と書いたくら子が目指したものだ。それはどのようなメッセージなのだろうか。	34	DVD
129	N	*私の歩んだ道 ～差別の中を生きて～	祝さんに結婚を申し込んだ人は被差別部落の青年、慎一さんだった。部落という言葉すら知らなかった祝さんが、差別を初めて感じたのは、長女の保育園の入園式だった。 「一瞬にして変わった空気が痛かった・・・。」その日から差別との戦いが始まった。娘の結婚差別、地域での差別文書事件・・・祝さんと慎一さんの人生は「生きることの意味」の追究だった。	35	DVD

新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
130	N	*もういいかい ハンセン病と三つの法律	明治から昭和にかけ、ハンセン病患者に対して国が行った隔離政策などの実態を描いたドキュメンタリー。「癩予防二関スル件」(1907年)、旧「癩予防法」(1931年)、「(新)らい予防法」(1953年)の3つの法律により、ハンセン病患者は療養所という名の収容施設に隔離させられる。子孫断絶を強いる断種・墮胎や園内労働による身体障害など、療養所内で何が行われ、入所者がどのような生活を送っていたのかを、多くの証言に基づき明らかにし、100年にわたるハンセン病の歴史を描く。	143	DVD
131	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第19巻 「差別を許さない自分づくり」 ～寝た子を起こして30年・長谷川サナエー	“寝た子を起こすな”の風潮が根強く残る新潟で、しかも女性という立場で、30年に亘り解放運動をリードしてきた長谷川サナエさん(66)。その曲げない生き方を見つめる。	26	DVD
132	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第20巻 「52歳の立場宣言」 ～なかまがいれば人は変わる・岡潤爾～	岡潤爾さん(52)は、牛馬の皮剥ぎ職人として生きてきた。今、熊本で部落解放運動のリーダーを務める。6年前の差別事件を契機に自己を解放、「本音で語り、共感し、本気で動く」日々である。	26	DVD
133	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第21巻 「結婚差別400事例」 弘瀬喜代	「通婚率90%以上」そんな統計から、部落差別は解消したかのような誤った認識が広がっている。数字の奥にある厳しく悲しい現実を知る弘瀬喜代さん(52)の講演は激しく心を打つ。	28	DVD
134	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第22巻 「心の窓を拓いて」 明石一朗	差別解消の道筋は「教育のチカラ」と確信する明石一朗さん(58)、子どもの暮らしから人権を考える現役の校長先生だ。明るく笑い溢れる講演は、今日の部落問題を誰にも分かりやすく明快に論じる最適な「入門編」。	30	DVD
135	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第23巻 「歩の歩み80年」 山本栄子	60歳を過ぎてから夜間中学に入学、夜間高校を経て大学に進学した山本栄子さん(82)。識字を求め、部落差別と闘い続けてきた情熱あふれる人生から掴んだ将来展望を、エネルギーに全国各地で語り続ける。	26	DVD
136	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第24巻 「皮革から見える部落問題」 ～皮革研究家・柏葉嘉徳～	皮革を通して部落問題を伝え続ける 柏葉嘉徳さん(71)。自身の工場でのユーモア溢れる講演と皮なめしの体験学習が参加者の意識を大きく変えていく。	27	DVD
137	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第5巻 洗染一揆を闘いぬいた人々	第1章 分け隔てを許さないと立ち上がった人々 第2章 投獄された仲間を助け出した人々	18	DVD
138	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第6巻 日本国憲法と部落差別	第1章 新しい憲法が生まれた 第2章 部落差別は許されないと書かれた憲法	17	DVD
139	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第25巻 芸能と差別 ～ひとり芝居・中西和久～	芸能万華鏡「しのだづま考」を演ずる中西和久さん。三代続く役者稼業の歴史は、100年に及ぶ部落解放運動の歴史と重なっていく。	23	DVD
140	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第26巻 生きた童話を届けたい ～猿まわし・筑豊大介～	途絶えていた猿まわし芸を復活させた功労者の一人・筑豊大介さん(58)。叩き仕込みではなく言って教える本仕込みの教育論が注目を浴びる。	28	DVD
141	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第27巻 出会いから学ぶ ～しなやかな新世代・高田美樹～	人は人との関わりなくして生きることはできない。マイナスの出会い、プラスの出会い、…そして、出会いが人を変え人生を豊かに作り上げていく。高田美樹(29)、高校での生涯の仲間との出会い…母方の祖父との18年目の出会い直し…働く現場で体験した様々な差別…それらを全て養分に転換し、しなやかに生きる。暗・重・辛を明・軽・楽に変える新世代の誕生。	29	DVD
142	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第28巻 夢のために ～闘い続ける家族・中山末男～	中山末男(68)、久留米を拠点に人権啓発一筋に生きてきた。剛直十やさしさを併せ持つ人間性が中山の真骨頂だ。今も第一線を飛び回る日々。父は解放運動の先駆者として生きた。母は廃品回収のリヤカーを引き家族を支えた。兄は狭山事件の主任弁護士を務める。人権フェスタでは「ばあちゃんのリヤカー」を上演。夢のために…、中山の熱い思いを伝える。	28	DVD
143	N	*防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	日常の中で、不適切な子育てを繰り返すことが虐待につながります。本作品ではドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、子どもの虐待を防ぐために私たちができることを描いていきます。	25	DVD
144	N	*いじめと戦おう！ ～私たちにできること～ 小学生編	小学生にこそ知ってほしい“いじめの原因と構造”を描きながら、いじめをなくすために互いに認め合い、本音で話せる関係づくりの大切さを、訴えかけるドラマです。教育映像祭最優秀作品賞・文部科学大臣賞受賞。	21	DVD
145	N	*こころを育てる映像教材集 第2巻 同級生は外国人 (相互理解・寛容 中学年向け)	新学習指導要領に準拠した指導内容を学年別に10分～15分の短いドラマやドキュメンタリーとして構成。また道徳教育の専門家が全面監修し、現場の先生が使いやすい様に学習指導案とワークシートも添付。今後より一層の充実が求められる道徳の授業作りを強力にサポートする映像教材集です。	12	DVD
146	N	*スクール・セクハラ 第1巻 小学校編	学校におけるセクシュアル・ハラスメント=スクール・セクハラとはどのような行為なのか。またどうすれば防ぐことができるのか。教師から児童へのセクハラを中心に、多くのケースを紹介して具体的に解説するとともに、学校という場に潜む問題点や教師が持つべき心構えも指摘します。	25	DVD
147	N	*スクール・セクハラ 第2巻 中学校編	思春期を迎え、生徒もセクシュアルな面に敏感になり、それだけに難しい面があるのが、中学校です。学校におけるセクシュアル・ハラスメント=スクール・セクハラとはどのような行為なのか。またどうすれば防ぐことができるのか。教師からセクハラを受けた女子生徒のケースを中心に、中学校や高校でのセクシュアル・ハラスメント、ジェンダー・ハラスメントを考えていきます。	25	DVD



新No.	旧No.	タイトル・番組名等	内容等	min	種類
148	N	部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの	部落解放運動の歩みを戦前編、戦後編Ⅰ、戦後編Ⅱの3部作として構成し、分かりやすく解説するDVD。部落問題の入門的な教材として学校、市民啓発、企業研修、市民活動、解放運動など多様な場で使えます。 ・戦前編：水平社の運動 ・戦後編Ⅰ：部落解放運動の再出発 ・戦後編Ⅱ：部落解放に向けた新たなステージ 部ごとにチャプター付。全編字幕付。「使用の手引き」付	60	DVD
149	N	部落の心を伝えたいシリーズ 第31巻 ありのまま生きる ～坂田愛梨・瑠梨～	愛梨(25)・瑠梨(24)、7年ぶり2度目の登場。母から受け継いだ「ありのままに生きる覚悟」。就職・結婚・出産を経た今、伝えるべきことは？仲間、つながり・・・部落問題をはじめとする人権問題を考えることが「生きる力」を育んだ。	24	DVD
150	N	部落の心を伝えたいシリーズ 第32巻 ネット差別を許すな！ ～川口泰司～	第6巻「差別っていったいなんやねん」から15年を経て、再び登場する川口泰司(41)。今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別情報の拡散、「部落地名総鑑」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか、道筋を示す。	28	DVD
151	N	部落の心を伝えたいシリーズ 番外編 「恥ずかしい」のはどっちだ 差別する側・される側 ～江嶋修作～	稚拙な同和教育を批判するときに誰もが一度は口にするタテマエ・タテジワ・タニンゴト。創唱したのは、社会学者の江嶋修作(77)だ。40年に亘り同和教育の変革を訴え続け、意識革命の端緒を開くとともに、多くの青年たちも育てた。今、江嶋が提唱するのは「人権 テイク・ルート(根を張る)」。各地に「人権の根を張って生きる」個人をつなぐ取り組みだ。部落差別解消推進法の施行後の今、新しい解放教育とは？	27	DVD
152	N	鳴門市第一中学校人権劇 スダチの苗木	本映像劇の原作『スダチの苗木』は、原作者の森口健司さんが大学時代に直面した体験をもとに、主人公が故郷の家族を慕う一方で、その貧しさ、とりわけ父親の職業へのこだわりから出身を隠そうとする葛藤を伝えた物語。 本作品では、当時の思いをさらに掘り下げ、主人公の苦悩の根本的な背景である部落差別の現実を描き出した。 鳴門市第一中学校生徒会本部役員と担当教諭の協力によって制作。	33	DVD
153	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第7巻 水平社を立ち上げた人々 ～人間は尊敬すべきものだ～	第1章 「差別ではなく尊敬を」と訴えた人々 第2章 子どもたちの訴え ―差別も戦争もいやだ―	17	DVD
154	N	*シリーズ映像で見る人権の歴史 第8巻 ひとと皮革(かわ)の歴史	第1章 肉食の禁止と皮革(かわ)にたずさわる人々への差別 第2章 見えない「にかわ」と日本の文化	19	DVD
155	N	*部落の心を伝えたい シリーズ 第29巻 私は変わることができる ～熱と光で生きる力を・西村敦郎～	いじめられっ子で目撃感情を持てなかつた西村敦郎(56)初めての部落差別は中学2年、親友の家でのことだった。力だけを信じ荒れに荒れた中学3年の一時期を経験後、高校に入つての解放研の仲間との出会いが転機となった。しかし、自衛隊で敬愛する上司から再び受けた部落差別。今、文化センターの館長として解放運動に邁進する。 差別は、誰が傷つき、誰を不幸にするのか。自らの人生を赤裸々に語ることから差別の本質を空く	26	DVD
156	N	*おおいたの部落問題学習 「そんなん、こだわるほうがおかしい」	大分県内の実話に基づく教材。大学で「立場宣言」の意味を学び、教員になり、差別なんかしていない生きざまをしていたつもりのアツオは、被差別部落出身のヒカリとの結婚を考えていた。両親にそのことを告げると、反対された。ヒカリの職場まで行って、別れさせようとする母。アツオを無視し続ける父。しかし、伯父の説得もあり、母はヒカリとの出会いを重ねる中で、偏見に気づき、ヒカリに対する態度は変わっていく。知識・理論だけでなく、尊敬しあう中で『よき日』は訪れるはずである。	24	DVD